

令和2年3月

Vol.43

# PCB 処理だより

## 第43回北九州市PCB処理監視会議を開催

令和2年1月30日(木)に、若松市民会館において「第43回北九州市PCB処理監視会議」を開催しました。  
午前中は、監視会議委員による北九州PCB処理事業所内の立ち入りを行い、PCB廃棄物の処理状況、第1期施設の解体撤去先行工事の状況等を確認しました。  
午後からは会議を行い、監視会議委員15名のほか、JESCO、国、本市など北九州PCB処理事業に携わる関係者が出席しました。



午前中の立ち入りの様子



午後の監視会議の様子

### 1 北九州PCB廃棄物処理施設の操業状況等

#### ■ PCB廃棄物処理の進捗状況(平成16年度～令和元年12月末)

JESCOより、令和元年12月末までのPCB廃棄物の受入・処理状況等について報告がありました。

令和3年度末に処理期限を迎える「安定器及び汚染物等」進捗率は、北九州事業エリア分は96.5%、豊田事業エリア分は50.3%、大阪事業エリア分は44.7%となっています。

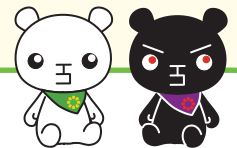
#### ■ 環境モニタリングの結果(令和元年度「夏季」、「秋季」、「冬季」実施分)

令和元年度「夏季」、「秋季」、「冬季」に実施した環境モニタリングの結果は、全ての項目において環境基準等に適合していました。

JESCO及び北九州市は、PCB廃棄物処理事業による環境への影響を把握するため、周辺環境及び排出源において、定期的に環境モニタリングを実施しています。

事業エリア		北九州 事業エリア	拡大受入分	
			豊田事業 エリア	大阪事業 エリア
項 目	処理重量①	3,240t	1,309t	1,512t
	登録重量② (処理対象重量)	3,357t	2,609t	3,384t
	処理率①/②	96.5%	50.3%	44.7%

※平成31年3月31日に計画的処理が完了した「変圧器類・コンデンサー類」の実績については省略  
※安定器及び汚染物等の計画的処理完了期限は令和4年3月31日



### 2 北九州PCB処理事業所第1期施設の解体撤去の状況等

JESCOより、北九州PCB処理事業所第1期施設の解体撤去の状況について、安全性を確保し、計画どおりに解体撤去作業が進んでいることについて報告がありました。

#### 解体撤去の進め方(予定)

解体撤去			
第一段階		第二段階(本工事)	
先行工事		プラント設備	建築物
除去分別	解体工事	除去分別	解体工事
事前作業		除去分別	解体工事
令和元(2019)年度～ 令和3(2021)年度		令和4(2022)年度～ 令和5(2023)年度	令和6(2024)年度 令和7(2025)年度

※除去分別とは、設備、機器、床、壁等に内在、付着しているPCBを取り除いたり、PCB廃棄物とPCB廃棄物でない廃棄物に分ける作業です。

#### 作業の進捗状況

先行工事対象設備(グローブボックス)内の機器の解体撤去が計画どおり完了。令和2年3月から、グローブボックス本体の解体撤去を予定。

#### 周辺環境への配慮

対象設備への出入口にはグリーンハウスを設置し、負圧管理を実施しながらPCB拡散を防止。また、作業時と同様に排気測定も実施し、基準値以下で適正に排気されていることを確認。

#### 作業者の安全衛生管理

作業者の入構時の安全教育をはじめ、保護具の着用や作業時間の短縮など作業者の負担軽減を図るとともに、作業場所の環境測定を実施して安全性を確認。

#### 地元への情報提供

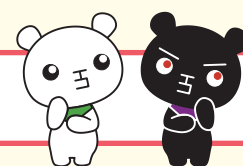
解体撤去の進捗状況等の情報を、地元住民に対して以下の取組を通じて提供。

- 「解体撤去先行工事見学会」を開催(地元自治会27名参加)。
- 「解体撤去特設コーナー」をJESCO事業所内、環境・コミュニティセンター内に開設。
- 「解体撤去の情報を掲載した広報誌(事業所だより、PCB処理だより)」を発行。



解体撤去先行工事見学会の様子





### 3 安全かつ期限内処理に向けた取組

#### JESCO

- 施設の日常保全及び定期点検の結果に基づく保全活動を継続するとともに、点検結果や経年劣化予測に基づく長期的な設備の補修・更新を実施。
- トラブル未然防止を目的としたリスクアセスメント推進活動等を各事業所間で水平展開。また、安全操業を達成する活動を継続して実施。

#### 国

- 現在、北九州PCB処理事業所において安定器の処理促進策を講じており、令和元年度以降、北九州PCB処理事業所の処理能力は向上しているが、引き続き更なる処理促進等を検討中。
- 北九州市の受入条件を確実に履行し「令和3年度末までに処理完了」という地元との約束を引き続き、全力で果たしていく(方針)。

#### 本市

- 北九州PCB処理事業所における処理の安全性を確保するため、抜き打ちによる立入検査を実施し、周辺環境への配慮や安全対策等について確認。
- 関係72自治体を個別訪問し、取組状況の把握及び本市の知見・経験を水平展開するとともに、期限内での早期処理を要請。

#### ■ 監視委員の主な意見

- 色々と工夫をしながら処理促進策を講じているが、今後も掘り起こし調査により処理対象物の量が増加することが考えられ、期限内処理が本当に大丈夫なのか心配。国においては、地元との約束を果たすため、しっかりと対処すべき。
- 期限内処理を守ってもらうことは大切なことであるが、無理をして安全性が損なわれることがないようにすることも大切。
- 地元地域を代表する立場で申し上げると、PCB廃棄物処理が大過なく今日まで至っている点は評価しているが、残りの期間、改めて気持ちを引き締めて安全操業に努めていただきたい。
- 解体撤去作業を行っている部屋の壁面が汚染されている可能性もあるので、作業環境を十分管理して汚染が広がらないような対策を講じるように。



本市は、国、JESCOに対して、引き続き安全性確保に万全を期すとともに、令和3年度末までの処理完了を達成するよう申し入れていきます。

## トピックス

#### トピックス1

##### 「第9回西日本広域協議会」を開催



令和2年2月6日(木)に、アジア太平洋インポートマート(AIM)において「第9回西日本広域協議会」を開催しました。今回は、JESCO、国、本市からの情報伝達後、自治体担当者間でのグループディスカッションを行い、安定器及汚染物等の期限内処理に係る課題と対策について情報交換を図りました。



#### トピックス2

##### 高校生を対象に北九州PCB処理事業所見学ツアーを実施



令和元年9月18日(水)に、スーパーサイエンスハイスクール(文部科学省が指定した先進的な理数教育を提供する高校)指定校である福岡県立小倉高等学校の課題研究の一環として、北九州PCB処理事業所見学ツアーを実施しました。

生徒達はPCB処理に関する講義の受講や、施設内の見学通路から処理工程を見学され、「安全面に大変配慮を行いながら作業を行っており、とても勉強になった。」等の感想をいただきました。



#### トピックス3

##### 若松区明治町銀天街に開設している「北九州市環境・コミュニティセンター」NEWS



##### ■ PCB廃棄物処理情報コーナーをリニューアル!

北九州PCB処理事業所(第1期施設)解体撤去情報コーナーを新設し、解体撤去に関する情報を確認することができます。



##### ■ 若松中央小学校2年生が来館!

令和元年10月3日(木)に、若松の町探検学習の一環で、児童11人が来館されました。

当日は、環境関連クイズや古紙を使った工作等にチャレンジしてもらい、資源の大切さ等を学んでもらいました。

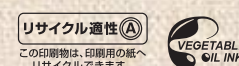
発行元

PCB News vol.43

環境局環境監視部環境監視課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号 TEL: 093-582-2175 FAX: 093-582-2196  
メールアドレス: kan-kanshi@city.kitakyushu.lg.jp

※ PCB処理の進捗など、地域の集会等に市の職員が出向いて、説明を行います。  
ご希望の方やPCB処理だよりについて感想やご意見がございましたら、上記までご連絡ください。  
※ この事業について、詳しくは専用ホームページ(<http://www.waste-info.jp/pcb/>)で!!



本紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。 令和2年3月 No.1912077F